

今川義元公入門講座!!

監修：小和田哲男（静岡大学名誉教授） 制作：今川さん制作委員会 漫画：東京モノノケ



たいげんそうふ せつさい きゅうえいしやうぞく
太原崇孚雪斎（九英承菊）

京都建仁寺で修行。今川氏親に請われ幼少時から義元を養育し補佐した。戦の際に自ら軍頭指揮を執ったことから「黒衣の宰相」とも。

いまがわうじちか 父 今川氏親

おいはめい目！

長男 氏輝
 次男 彦五郎
 三男 玄広庵探
 四男 象耳泉装
 五男 義元（芳菊丸）
 六男 氏豊

当時、武家の次男以下は家督争いを避けるため、幼いうちに寺に入れられることも多かった。

九英承菊（のちの雪斎）

芳菊丸、そなたはこの九英承菊の元で立派なお坊さまになるのですよ。

大永二年（一五二二）
 芳菊丸 四歳

その後、出家して梅岳承芳と名乗り九英承菊と共に京に上る。

京では建仁寺、のちに妙心寺で修行に励み…

梅岳承芳

ポロリ…

…はい！

こうして幼い芳菊丸は父母の元を離れ富士の善得寺に入った。

幸せに生きるのだぞ…

こうして梅岳承芳は京でも評判の教養ある青年に成長していった。

一方、京の公家と交流を持ち漢詩や和歌の才能も磨いている。

「宋景濂の富士の詩を読む」…

お見事！

ほー！

有力な公家たちは情報通で室町將軍にも顔が利く。付き合いの中で得られるものは多かったのだ！

ホメられていい気になっちゃったワケじゃないぞ！

駿府の氏輝さまからお手紙です。

兄上から？

つづく！